



学校生活も、新しい日常へ

品川区教育委員会では、様々な感染対策を講じながら、今後も児童・生徒の学びを保障します。



学校における 新型コロナウイルス感染症対策

- 児童・生徒の手洗い・うがい・手指消毒、学校施設の消毒を徹底します
- 音楽での合唱や体育での接触を伴う運動等、飛沫感染の可能性が高い授業は控えます
- 給食時は密集を避けて配膳し、喫食の際には対面での着席を控えます
- 体温測定装置を設置し、登校する児童・生徒や来校者の体温を測定します



問い合わせ 教育総合支援センター指導主事
(☎5740-8200 Fax3490-2007)

新型コロナウイルス感染症禍での 学びの保障

- 今年度は夏休み・冬休みの短縮や都民の日を授業日に設定するなどにより、授業日数を確保します
- 1コマあたりの授業時間を40分や45分に短縮するなど、時間割を工夫し、授業のコマ数を確保します
- 授業1コマあたりのねらいを明確にした効果的・効率的な授業を実施するとともに、学習内容が定着するよう放課後の個別指導等をより一層充実させます



問い合わせ 教育総合支援センター指導主事
(☎5740-8200 Fax3490-2007)

児童・生徒1人1台のタブレット端末を配備

- 今年度中に全ての児童・生徒に1人1台のタブレット端末を配備します
- 学校外でも使用できる学習環境を構築するとともに、感染症や災害等による学校休業にも対応可能なオンライン学習環境も整備します。
- ※詳細は2・3ページをご覧ください。



問い合わせ 学務課校務情報管理対策担当
(☎5742-6825 Fax5742-0180)

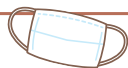
定期健康診断の実施

- 児童・生徒の定期健康診断は2学期以降に実施します
- 健康診断までの間、各ご家庭での健康観察をお願いしています。



問い合わせ 学務課保健給食係
(☎5742-6829 Fax5742-0180)

今後の学校生活に向けて



新型コロナウイルス感染症禍での臨時休業や分散登校に際しましては、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。6月29日(月)より児童・生徒全学年での一斉登校を再開することができ、学校に戻った子どもたちの笑顔がニュースや新聞報道で全国に発信されました。

2学期からは土曜日授業をはじめ、学校行事も実施してまいります。新型コロナ

ウイルス感染症の影響により今年度は休止とするものもありますが、各学校が方法を工夫しながら実施に向けて取り組みます。詳細は学校からのお便りや学校ホームページでご確認ください。保護者・地域の皆様には引き続きご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

品川区教育委員会

学校の 校舎改築を 進めています

老朽化した校舎の整備や災害時における避難所としての機能向上を図るほか、児童・生徒数の増加による教室不足に対応するため、計画的に学校の校舎改築に取り組んでいます。

学校名	新校舎完成予定	校庭整備完了予定
城南小学校・幼稚園	令和2年2月完成済	3年1月
後地小学校	2年8月完成済	3年1月
鮫浜小学校	3年7月	4年5月
浜川小学校 幼稚園	6年2月 3年8月	7年7月
第四日野小学校	7年夏頃	8年秋頃
浜川中学校	設計中	

※工事期間中は、騒音・振動など、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



芳水小学校(令和2年5月全工事了)

問い合わせ 庶務課学校施設計画係☎5742-6833
学校施設整備担当☎5742-6826
Fax5742-6890

さらに先へ！学校ICT

より一層の充実をめざして！



コミュニケーションロボット「Sota」

プログラミング教育の推進

4月から、小学校・義務教育学校(前期課程)において、プログラミング教育が開始されました。

プログラミング教育の目標のうち、特に中核とされるのが「プログラミング的思考の育成」です。この力は、コンピューター等を用いながら、自分が意図した活動を実現するために、一つひとつの動きをどのような順序で組み合わせるかなど、試行錯誤しながら論理的に考えることで育まれます。品川区教育委員会では、このような力を育成するため、元年度に区立小学校2校でコミュニケーションロボット「Sota(ソータ)」を用いたプログラミング学習をモデル実施しました。児童は最先端のロボットへ興味・関心を示すとともに、ロボットを自分の思い通りに動かすため、何度もプログラミングをやり直していました。



「Sota」を活用した授業(三木小学校) 元年度

今後、市民科や各教科の学習と関連を図りながら、各学校におけるプログラミング教育を推進していきます。

区ではこれまで… 必修化を見据えたプログラミング教育の充実を図ってきました

- プログラミング学習ロボット「こくり」、「Pepper(ペッパー)」や子ども向けプログラミング言語「Scratch(スクラッチ)」を活用した授業を実行し、効果的なプログラミング教育の進め方を研究してきました

成果が出ています！

英語教育 品川オンラインレッスン

品川オンラインレッスンは、校内の学習用パソコンやタブレット端末を使用し、インターネットを通じて海外にいる講師から指導を受ける同時双方向型のオンライン学習で、平成26年度に2校で開始しました。元年度からは全校で8年生を対象に実施しており、1回25分のレッスンを年間8回行っています。レッスンでは、普段の授業で身に付けた英語を活用できるよう、単語や文章を使った発音練習や会話のパターン練習を行っています。また、その日の課題を終えた後は、講師とフリートークを行います。



品川オンラインレッスンの様子(八潮学園) 元年度

品川オンラインレッスンは、ICTを活用した一人ひとりの習熟度に応じて個別最適化された学習形態になっており、英会話への興味・関心を高めるだけでなく、英語力の着実なレベルアップにつながっています。平成30年度には9年生の48%がCEFR* A1レベル相当(英検3級)以上を取得し、全国でもトップレベルの英語力を身に付けています。

*CEFR ヨーロッパ言語共通参照枠(外国語の運用能力を測る国際的な指標)

問い合わせ 指導課指導主事(☎5742-6832 Fax5742-6892)

家庭と学校を結ぶ双方向型リモート学習環境の構築

新型コロナウイルス感染症や災害時の対策として、登校できない場合でも学校と児童・生徒や、児童・生徒同士がつながり、連携を密にするとともに正しい生活習慣を守り、高い学習意欲で課題に取り組むことができるよう、「Zoom(ズーム)」等オンライン会議システムの活用による学習支援を進めています。

問い合わせ 学務課校務情報管理対策担当(☎5742-6825 Fax5742-0180)

区ではこれまで… 学校休業を機にリモート学習環境の構築を推進してきました

- すでに導入しているオンライン学習コンテンツの一層の活用を図るとともに、ケーブルテレビ品川・品川区公式YouTubeチャンネルを活用した授業動画「品川わくわくスクール」による家庭学習支援を取り入れました



「Zoom」を活用したオンライン授業(富士見台中学校) 2年6月

児童・生徒1人1台のタブレット端末配備

区では、今年度中に区立小・中学校、義務教育学校の全ての児童・生徒にタブレット端末を配備します。これにより、ICT機器を活用した学習を通して、調べる力、考える力、他者と協働する力などを育成するとともに、基礎学力の向上やこれからの社会に求められる情報活用能力などの習得をめざします。



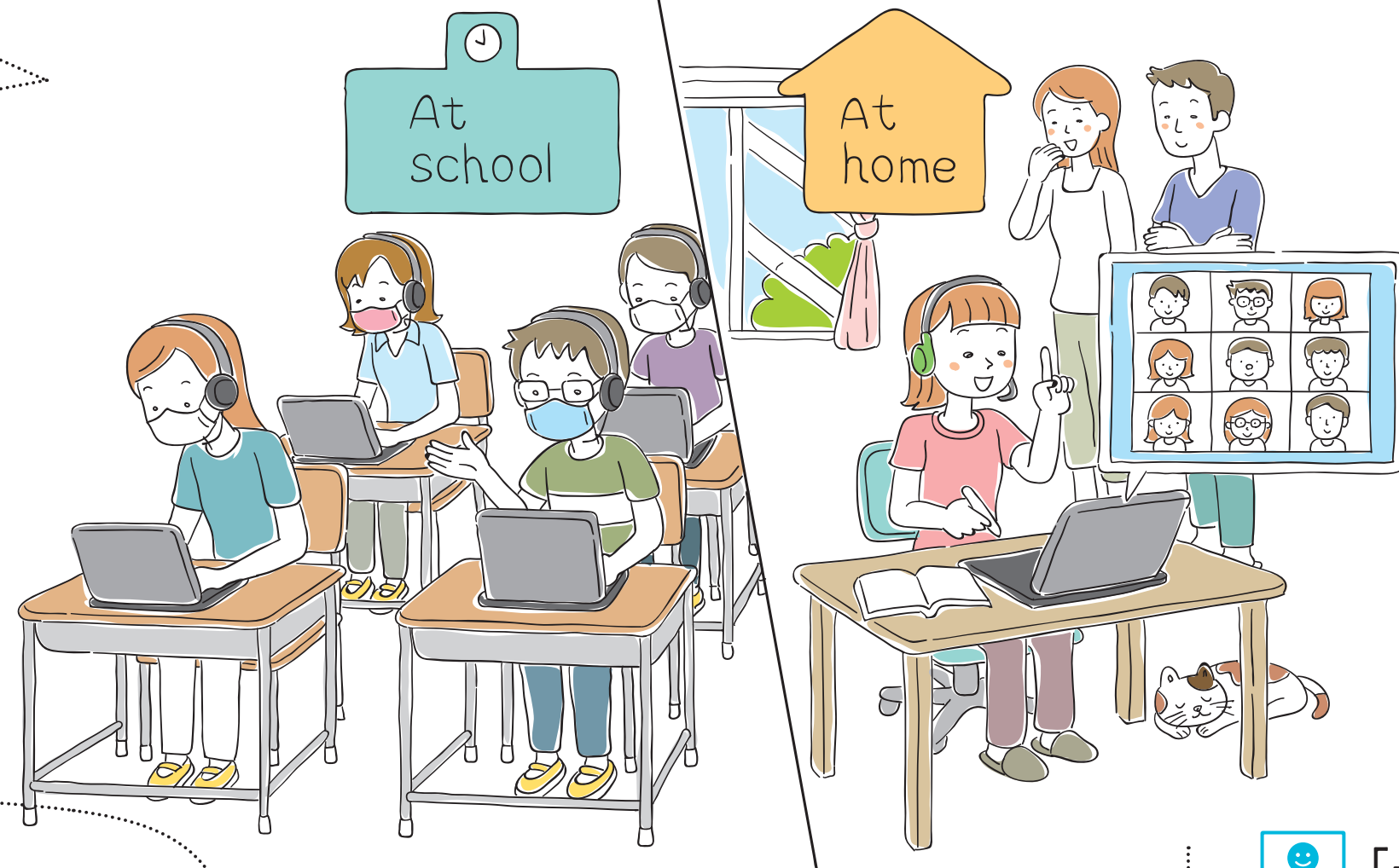
タブレット端末を使った授業(清水台小学校) 2年2月

なお、タブレット端末は、インターネット通信環境がない家庭でも利用できるよう、通信機能を備えたLTEモデル(無線を活用したスマートフォンと同じ通信規格)を導入し、区が通信料を負担する予定です。

問い合わせ 学務課校務情報管理対策担当(☎5742-6825 Fax5742-0180)

区ではこれまで… タブレット端末の配備を進めてきました

- ICT教育推進校(10校)ではすでに児童・生徒1人1台のタブレット端末を配備し、家庭学習でも活用しています
- ICT教育推進校以外の学校でも、パソコン教室に校内のどこでも利用可能なタブレット端末を各校40台配備しています
- 特別支援学級では2人に1台程度のタブレット端末を配備し、学習支援に活用しています



ICTの活用は「地域とともにある学校づくり」の場でも

「品川地域未来塾」でのAI(人工知能)の活用

「品川地域未来塾」は、品川コミュニティ・スクール*の一環として行っている。放課後や夏季休業中などの授業時間外に行われる活動です。地域の方が指導員となり、学習支援に取り組んでいます。

今年度より、希望する学校の6年生を対象に、AI(人工知能)を活用したタブレット教材「Qubena(キュービナ)」を導入し、算数の学習を行っています。AIが児童一人ひとりの解き方を分析し、解くべき問題を自動的に出題するので、効率よく学習を進めることができます。また、指導員は児童の学習の進み具合やつまづきを瞬時に把握できるため、一人ひとりの子どもに適した指導が可能になります。

*地域(保護者、地域住民、学識経験者等)が学校運営に参画することで学校と連携し、教育活動の改善や児童・生徒の健全育成に取り組む仕組み

問い合わせ 指導課学校地域連携係(☎5742-6595 Fax5742-6892)



「品川地域未来塾」で活用するタブレット端末 2年9月

受講した生徒からは「はじめは気が進まなかったが、講師がほめてくれるので、やる気になった」、「フリートークをしていたら、講師と同じ趣味だということが分かった。分からない言葉も、知っている言葉から予想して聞けるようになった」などの感想があり、多くの生徒が本レッスンを楽しみにしています。

教育総合支援センター



5つの
取り組み

一人ひとりの 子どものしあわせを願って

教育総合支援センターが行う専門家によるお子さんの教育に関する相談や支援の取り組みを紹介します。なお利用に際しては新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用や手指消毒等にご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ 教育総合支援センター(西五反田6-5-1教育文化会館4階 ☎3490-2000 Fax3490-2007)

※教育文化会館は、五反田文化センター、五反田図書館を併設した複合施設です。

1 教育相談

相談員が相談に応じ、心理カウンセリングや教育に関する助言・支援を行います。まずは電話でお問い合わせください。

相談・問い合わせ/教育総合支援センター教育相談室 ☎3490-2006

日時/祝日を除く月～土曜日午前9時～午後5時 対象/区内在住で、18歳までのお子さんと保護者

◎来室相談(予約制)

カウンセラー等が専用の相談室で、保護者との定期的な面談や、お子さんとのカウンセリング、プレイセラピーを行います。まずは電話で相談内容をうかがい、必要に応じて来室日の予約を取っていただきます。

3 適応指導教室マイスクール

不登校の状況にある区立学校の児童・生徒に対して、学校復帰と社会的自立をめざした支援を行います。一人ひとりが個性を生かして自ら主体的に進路を選択し、充実した人生を過ごすことができるよう支援しています。

相談・問い合わせ/教育総合支援センター相談支援担当 ☎3490-2008

◎適応指導教室マイスクールの見学・入室に関する手続き

在籍校を通して行います。見学や入室を希望する場合は在籍校の先生へご相談ください。

マイスクール八潮(平成9年開設)

不登校が長期化している児童・生徒に対し、体験活動や体育・保健体育、音楽を中心とした年齢の異なる集団での学習の場を提供し、社会性やコミュニケーション能力の育成を図ります。

対象/3～9年生 登室日/月～金曜日(毎日)

マイスクール五反田(平成28年開設)

マイスクール浜川(平成30年開設)

学校不適應の初期段階(登校しぶり、欠席しがち、保健室登校などの状態)にある生徒に対し、国語、数学を中心とした課題別学習や、集団生活に必要なトレーニングなどを行う場を提供することで、個別に指導・援助を行います。

対象/7～9年生 登室日/火～金曜日のうち4日まで選択

4 就学相談

発達の遅れ、視覚や聴覚、身体機能面での心配ごと、情緒が安定しないことや発達の偏りなどについて相談を受け、お子さんの実態に合った学びの場を保護者の方とともに検討します。就学後の転学相談も随時受け付けています。ご相談ください。

相談・問い合わせ/教育総合支援センター特別支援教育係 ☎5740-8202

◎特別支援学級等の開設について

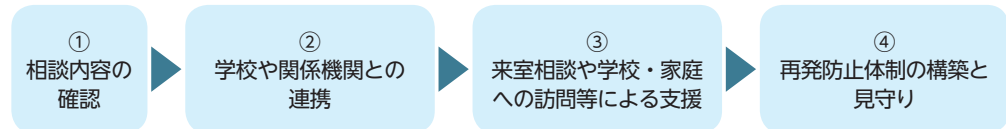
小学校・義務教育学校(前期課程)の特別支援教室の拠点校を今年度新たに2校(三木・台場小学校)開設し、全12校となりました。また現在、小学校・義務教育学校(前期課程)に9校設置している知的障害の特別支援学級についても新規開設に向けた準備を進めるなど、更なる指導の充実を図っています。

5 品川学校支援チーム HEARTS

いじめや不登校、暴力行為、非行など、個人では解決が困難なケースに対して早期解決を図るため、保護者の方やお子さんからの相談に応じ、学校と一緒に支援を行うスクールソーシャルワーカー等の専門家チームです。Help(助ける)、Encourage(励ます)、Assist(手伝う)、Rescue(救う)、Team(チーム)、Shinagawa(品川)の各単語の頭文字をとって、HEARTS(ハーツ)と称します。まずは電話でお問い合わせください。

相談専用電話/☎5740-8225(月～金曜日午前9時～午後5時)

支援活動の主な流れ



すまいるスクール

すまいるスクールは、学校施設を活用し、小学校・義務教育学校1～6年生に放課後などの安全な居場所を提供し、学びと遊びを通して児童の成長を育むことをねらいとしています。「フリータイム」では学級や学年を超えた交流の中で、共に遊んだり、運動したりと自由に過ごしています。また、放課後の学習の場として児童が学校の宿題等に自主的に取り組む「学習タイム」、地域ボランティアなどが講師を務める囲碁・将棋・生け花・英語などの「教室」を実施しています。

児童は様々な体験を通し、地域の方との交流も深めています。区内在住の国公立・私立学校に通う児童も利用できます。

※今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、フリータイムを中心に活動を行っています。

利用案内

利用日/月～土曜日(祝日・年末年始は除く)

利用時間/学校がある日=放課後～午後5時+延長時間

学校が休みの日=午前8時15分～午後5時+延長時間

※保護者の就労などにより、児童が家庭で適切な保護を受けられない場合、事前の申請により、1～3年生は午後7時まで、4～6年生は午後6時まで延長利用ができます。

利用料/午後5時まで=月250円 午後6時まで=月3,250円 午後7時まで=月4,250円

※各種教室の教材費は別途必要です。

※午後5時を超えて時間延長する児童に、間食を提供します。

※午後6時を超えて帰宅する場合は、保護者などのお迎えが必要になります。

問い合わせ/子ども育成課放課後サポート担当(☎5742-6596 Fax5742-6351)



フリータイムの様子(戸越小学校) 元年9月

83(ハチさん)運動を推進しています

「小学生の登下校時刻である午前8時と午後3時には、窓から顔を出したり、外の用事や家事を行いながら子どもを見守ろう」という目的で行っています。いつでもどこでも誰でも取り組むことができますので、皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ/庶務課庶務係

(☎5742-6823 Fax5742-6890)



学校働き方改革

しながわ働き方ルネサンス

公立学校の教員の勤務時間は、休憩時間を含め、おおむね午前8時15分から午後4時45分となっており、どの学校も平日の正規の勤務時間は、1日7時間45分です。しかし、授業準備や部活動、生活指導などのために、多くの教員が遅くまで学校に残っているのが現状です。

そこで、品川区教育委員会では、教員の負担を軽減し、児童・生徒に余裕をもって向き合えるよう「学校働き方改革」を推進しています。全ての学校で、原則水曜日を定時退勤日としているほか、夏休み期間における学校閉庁日の設定、教員の事務負担を軽減するための支援スタッフの全校配置、部活動の外部指導員の拡充、早朝や夜間の電話対応委託の導入など、教員が働く環境の整備に取り組んでいます。

地域や保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ/指導課教職員人事係(☎5742-6831 Fax5742-6892)